

海田高等学校 一般廃棄物処理業務特記仕様書

1 業務概要

- (1) 業務名 海田高等学校 一般廃棄物処理業務
- (2) 履行場所 広島県安芸郡海田町つくも町1番60号
広島県立海田高等学校～各処理施設
- (3) 履行期間 令和8年4月1日から令和11年3月31日まで

(4) 業務仕様

ア 本仕様書に記載されていない事項は、広島県一般廃棄物処理業務共通仕様書(以下「共通仕様書」という。)によるが、業務の関連性から判断して県が必要と認めた業務は、本委託業務に含むものとする。

イ 本仕様書及び共通仕様書に定めがない事項は、施設管理担当者と協議する。

ウ 本仕様書の・印、※印又は○印で箇条書きされた事項のうち、本業務で適用する事項は、※印及び○印の付いたものとする。

エ 本業務の実施過程で知り得た秘密を第三者に漏洩してはならない。また、その職を退いた後も同様とする。

(5) 業務対象一般廃棄物

ア 一般廃棄物の集積場所は(別紙1)による。

イ 運搬する廃棄物の種類等は、次のとおりとする。

区分	廃棄物の種類	予定重量	運搬回数	搬入先(処理方法)
可燃ごみ	再生できない紙くず 生ごみ、木くず その他	32,000 kg	週5回	海田町が指定する可燃ごみ処理施設へ搬入
	プラスチック類 その他			
資源物	紙・布類、金属類 ビン・缶類 ペットボトル シュレッダー紙 ビデオテープ カセットテープ その他	32,000 kg	月2回 (第2・第4金曜日)	海田町処理施設のリサイクル施設へ搬入
埋立ごみ	ガラス・陶器類	150 kg	月1回 (第4金曜日)	海田町が指定する処理施設へ搬入

2 一般事項

(1) 業務関係図書

ア 年間作業計画書

作業開始前までに作成し、施設管理担当者の承諾を受けること。

イ 業務実施報告書

月ごとに、翌月の10日までに別紙2「一般廃棄物処理業務実施報告書」に業務の実施状況をまとめ、提出すること。

(2) 業務条件

ア 業務実施日

(別紙3) 運搬日程表による。運搬日程表により難しい場合は、施設管理担当者と協議する。

イ 業務実施時間帯

9時～16時45分とする。

(3) 業務責任者

本業務の実施に先立ち、業務責任者に関する次の事項について、書面をもって施設管理担当者に通知する。なお、業務責任者に変更があった場合も同様とする。

※ 氏名

※ 生年月日

※ 受注者との雇用関係を証明する書類

(4) 業務担当者

本業務の実施に先立ち、業務担当者名簿を施設管理担当者に提出する。なお、業務担当者に変更があった場合も同様とする。

※ 氏名

※ 生年月日

3 特記事項

(1) 数量の測定方法

一般廃棄物の運搬日ごと種類ごとの数量の測定方法については、次のとおりとする。

- 秤など施設管理担当者との協議により定めた測定機器により重量を測定し、記録する。なお、測定機器は受注者が受注者の負担において準備する。

- ・ 指定袋の数量を記録する（施設管理担当者及び受注者等において、一袋当たりの平均重量を確認すること。）。

(2) 経費（処分手数料）の負担

- 海田町の処理施設における処分に要する経費（処分手数料）は、受注者の負担（業務委託料に含む。）とし、処理重量の履行実績に応じた処分手数料相当額を支払うものとする。

注）処分手数料相当額は、「一般廃棄物処理業務実施報告書」に記載された一般廃棄物の種類ごとの合計重量（月計）と、所在の市町ごとに定められた種類ごとの処分手数料（単価）により算出された金額。

- ・ 市町が指定する有料指定袋は発注者の負担とする。

(3) 業務に使用する車両

集積場所付近へ進入できる大きさのものとする。